



佐賀市立金立小学校 学校便り 第26号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和6年10月1日発行 文責 校長 副島 和久

すばらしい秋晴れの下で開催しました

金立町ふれあい運動会 大成功でした！

スローガン「仲間と共にふれあい、一致団結し、笑顔で楽しむ 運動会」



学校 HP もご覧ください

9月29日(日)、すばらしい秋晴れの下で、「金立町ふれあい運動会」を開催いたしました。金立小学校は、学校単独ではなく、地域との合同開催という形で、金立まちづくり協議会の皆さんや金立町スポーツ協会の皆さんなど、多くの方にも支えていただきながら、運動会を開催しています。事前の準備、前日準備、そして、運動会の当日も多くの方にご参加いただき、子どもたちのがんばりに温かい声援をいただきました。本当にありがとうございました。石橋さんを始め、まちづくり協議会の方が、早朝から、駐車場係をしてくださいました。また、駐車場をご提供いただきました近隣の施設・店舗等の皆様、来賓として、子どもたちの応援に駆けつけてくださった佐賀市教育委員会 丹宗教育長、秋次指導主事、金立特別支援学校 河野校長先生、金泉中学校 空閑校長先生、久保泉小学校 中村校長先生、金立幼稚園の江頭園長先生、学校歯科医の武富先生をはじめ、多くの皆様に心から感謝申し上げます。



応援合戦で一致団結(1位)の赤組の応援リーダー プログラム 15 番 「借人競争」で地域の人と走る子ども プログラム 12 番 5.6 年の団体演技

昨年度から、さらに「ふれあい」の充実を図りました！

今年度の金立町ふれあい運動会は、昨年度以上に、保護者と子どもたち、地域の方と子どもたちの「ふれあい」を充実できるように取り組んできました。地域種目4種目と家族、地域での弁当タイムについては、昨年同様ですが、さらに、今年度は、午後からの応援を子どもたちは家族や地域の方と一緒にやることとしました。初めての試みでしたが、昼食の弁当から引き続き、家族や地域の方と過ごす時間が増えてよかったのではないかと思います。また、借人競争でも、昨年度は低学年に限定していた子どもの参加を全学年に広げ、幅広くいろいろな子どもたちが参加できるようにしました。応援団長の子どもや私、校長も「借りられる人」として何度も走りました。子どもたちも自分を借りてほしいという思いで、目をきらきらさせていたのが印象的でした。



今年も 白組優勝でした！！



赤組も白組も最後まで一歩も譲らず、しっかりと頑張り抜きました。紅白対抗リレーで1位と2位を赤組が独占したときは、本当に結果はわからないと思いましたが、最終的には、今年も、白組が1点差で総合優勝でした。最初から終始、リードをしていた白組が最後まで逃げ切ったことになります。

また、応援合戦は、赤組が「一致団結賞」、白組が「パワフル賞」でした。(一致団結賞の方が高得点だそうです。)どちらも迫力のある素晴らしい演技でした。

それぞれに賞の違いはありますが、互いに精一杯の頑張りを見せてくれ、素晴らしい感動を与えてくれた子どもたちの姿をととても嬉しく思い、また、とても誇らしく思いました。個人的には、「運動会の歌」の歌声がこれまでに素晴らしかったと思えました。これまでいろいろな学校で聴いた歌よりも、断然、声も響いていて、赤組と白組のかけ合いもとてもいい感じでした。心から感動しました。



元気いっぱいの 赤組の応援



解団宣言で前に立つ二人の団長



工夫を凝らした 白組の応援

教育実習が始まります！



10月1日(火)から25日(金)まで、中村学園大学3年の 中村 颯優夏(なかむら ふうか)さんと同じく中村学園大学3年の 野口 蔵之助(のぐち くらのみけ)さんが本校で教育実習を行います。中村先生は3年1組 藤松 千晃 先生、野口先生は5年1組 脇部 拓也 先生の学級で主に実習を行われます。お二人とも、自宅は金立町で子どもたちの先輩でもあります。しっかりとした志をもって、教育実習に取り組んでいる学生の皆さんを金立小学校としても、精一杯応援していきたいと思っています。



お二人の先生からのメッセージ



中村 颯優夏 先生

福岡にある中村学園大学3年の 中村 颯優夏 です。自分が育った母校である金立小学校で教育実習ができることにわくわくしています。4週間でたくさん子どもたちと関わり、より多くのことを学べるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

野口 蔵之助 先生

福岡にある中村学園大学3年の 野口 蔵之助 と申します。今日から4週間、この金立小学校で皆さんと共に頑張りたいと思います。学校内で見かけることがあったら、気軽に声をかけてください。よろしくお願いいたします。

